

猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

国土交通省 近畿地方整備局
紀の川ダム統合管理事務所
令和7年1月

猿谷ダムの堆砂状況と対応策について

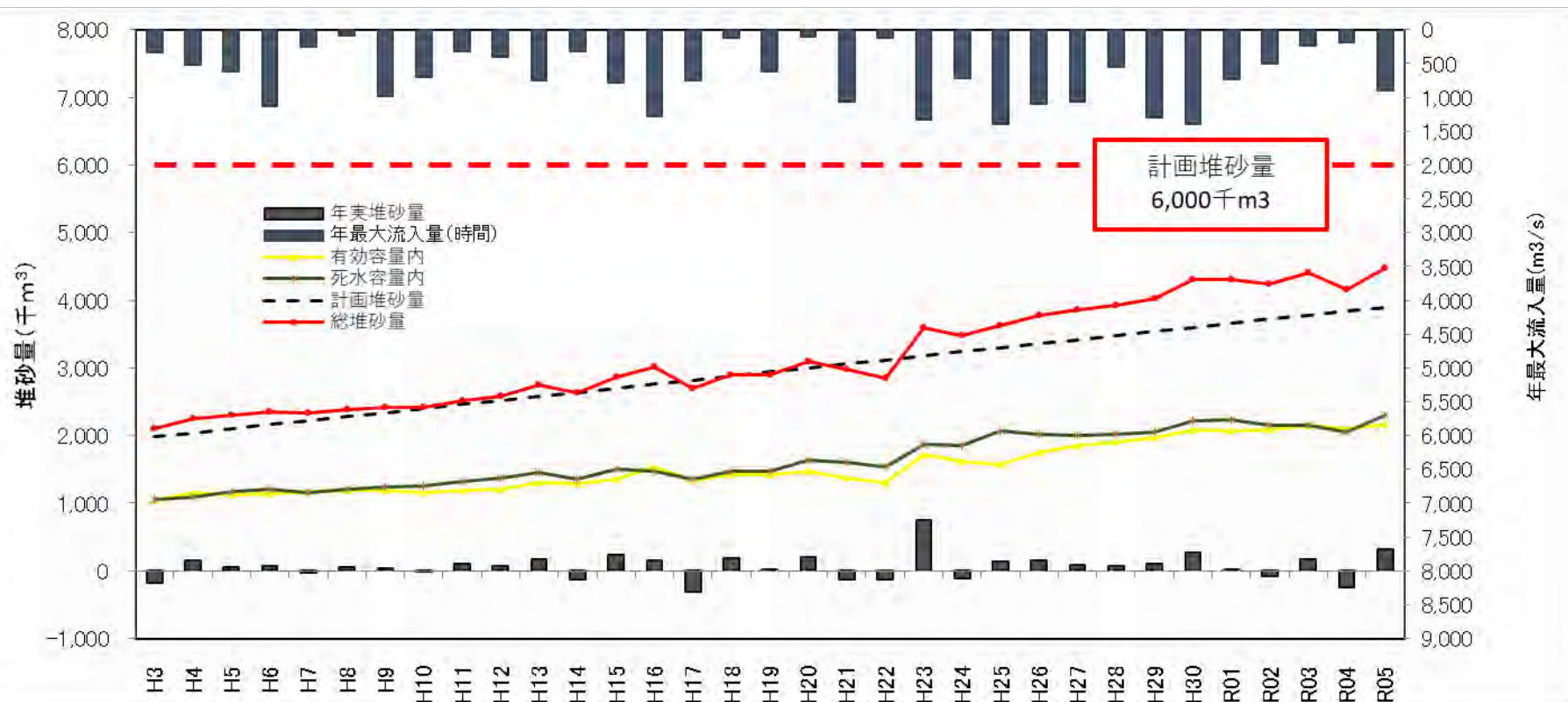
●令和5年度末時点の堆砂状況

現在、管理開始(昭和33年)から64年が経過し、総堆砂量は4,446千 m^3 であり、計画堆砂率は65%であるが、令和5年度末時点の堆砂率は74.4%となっている。

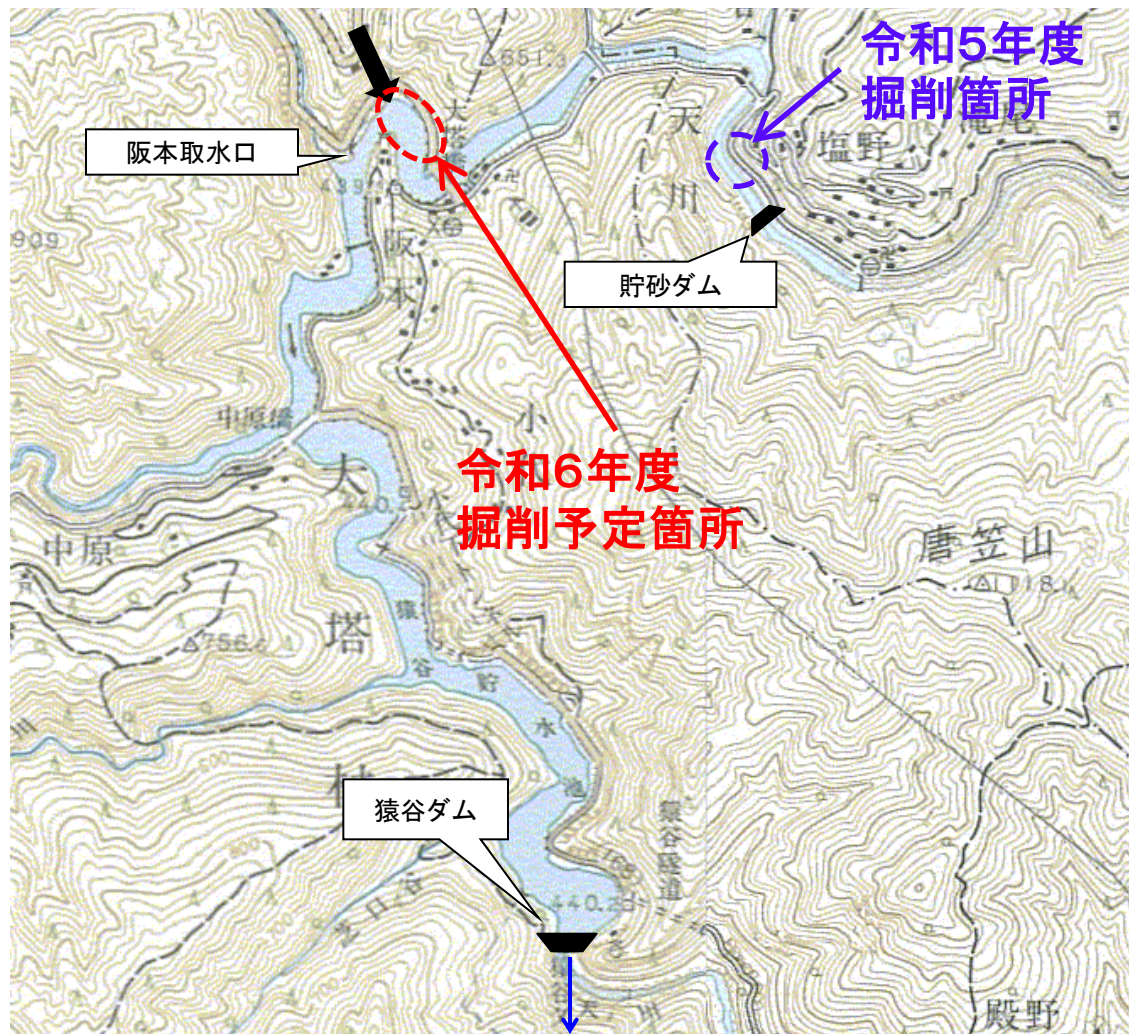
現在のところ、概ね計画どおりの堆砂率と見ているが、平成23年度以降は、計画堆砂率を多少上回っている状況である。

●堆積土砂対策

令和5年度は貯砂ダム下流付近で約500 m^3 の堆積土砂掘削を実施。令和6年度については**坂本取水口**付近で堆積土砂掘削を実施する予定。なお、施工時の濁水発生については十分配慮し、関係機関と協議の上取り組む。



【参考】掘削箇所付近の状況



- ・令和5年度に約500m³の堆積土砂を掘削。
- ・今年6年度は約6000m³の堆積土砂掘削を実施予定。

掘削状況 (令和6年度)

